

第4回 常任理事会 議事録

令和3年2月4日(木)
Web会議(ZOOM)

◎あいさつ

東京都高等学校体育連盟会長

奥秋 将史

- ・緊急事態宣言期間が延長し、各専門部での生徒たちのフォローをお願いしたい
- ・来年度の状況が見えない中、ガイドラインに沿った運営と通常運営との両方の準備を進めていく必要がある。
- ・傷病見舞金の見直しについて
- ・オリパラ準備局より高校生ボランティア募集は各競技により対応が異なるという連絡。周知していく。

東京都教育庁指導部体育健康教育担当課長

堀川 勝史

1、コロナ禍における部活動について

緊急事態宣言延長を受け、都立学校向けに部活動中止に関する通知を出し、引き続き人の流れを止めることを目的した実効性のある対策を講じる為、3点の対応をお願いしたい。

- ・改めて生徒に丁寧に説明をするとともに保護者の理解を得る
- ・部活動中止期間中、生徒が自主的かつ自発的に連帯感をもって取り組める指導方法や内容を工夫する
- ・オンラインや書面で指導できる体制を整備する

2、事故防止について

- ・緊急事態宣言解除後は体力・健康・技能の低下を踏まえ段階的な活動の再開をし、健康観察を丁寧に行う
- ・大会開催にあたり大会を契機とした感染者を出さないよう開催方法についてはガイドラインを再検討する

3、体罰防止指導者講習会事業について

- ・来年度で8年目。今年度はコロナ禍において予定の変更、オンラインの活用、書面での開催実施等の対応いただいた。来年度はあらかじめ実施方法等を検討し引き続き推進していただきたい。

4、地域運動部活動推進事業(スポーツ庁委託事業)

- ・中学生を対象とした実践研究(令和3年度より)
- ・休日の部活動の段階的な地域移行(令和5年度以降)
- ・合同部活動がICTの活用に関する合理的、効率的な部活動の推進

今後も、学校教育一環としての部活動の意義を踏まえ生徒の生命と安全を第一に高校生の健全育成に努めていきたい。

【全体】

1 第3回常任理事会 「議事録」(11月20日実施)

2 全国高体連関係(奥秋会長)

- ・全国研究大会(長崎県開催)は中止
- ・令和3年度全国高等学校総合体育大会(夏季大会) 開催地・開催期間について(再掲)
 - 総合開会式 日時:令和3年8月13日(金) 会場:福井県越前市サンドーム福井
 - 総合開会式はサッカー出場校2校が参加

※規模を縮小し内容を大幅変更しての開催を検討中。4月の総体検討委員会にて最終案を提示予定。

- ・全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針

3 関東高体連関係（鴻野理事長）

- 令和2年度関東学校体育大会実施状況について→開催は駅伝とアイスホッケーのみ
- 令和2年度関東選抜等大会実施状況について
→関東高体連からの中止の要請を受け延期及び中止、大会運営はガイドラインに沿った形で実施

4 東京都高体連関連（高野事務局長）

- 令和2年度東京都高体連役員表彰候補者の推薦→3/5締切
- 令和3年度東京都高体連会議日程等 →第3回 基本問題検討委員会 1/24に変更
→表彰式 研究大会 2/19に変更（研修センター予定）
- 「2020 Tokyo Thanks Match」の報告
- 緊急事態宣言下における本連盟主催事業について→ガイドラインに従い中止・延期の対応

【協議事項】

基本問題検討委員会（渡辺副理事長）

- 傷病見舞金審査（案） 5件 【承認】
- 令和2年度優秀校・優秀選手表彰状授与式中止について 【承認】
- 令和2年度優秀校・優秀選手表彰→記念品は当該校へ事務局より郵送

総体検討委員会（桑原副理事長）

- R3年度東京都高等学校総合体育大会について
令和3年4月10日(土) 国立オリンピック記念青少年総合センター小ホール
参加者：平成31年度優勝校代表者（1名）及び引率者
新旧役員会 中止
- 令和2年度東京都高等学校総合体育大会 決算書（案）について 【承認】

【本部関連事項】（鴻野理事長）

- 令和2年度東京都高体連研究発表会 中止 【承認】
- 令和3年度新旧役員会 中止 【承認】
- 傷病見舞金の見直し（案）について（提案）→令和3年度より検討を進める 【承認】
《高体連財政状況について》（高野事務局長）

都高体連繰越金資金は減少傾向。全国高体連財政状況が逼迫し、全国高体連加盟費が令和4年度目途に増額見込み（約2倍）厳しい状況にある。都高体連としてはこのままでは全国高体連の加盟費増額に対応できない。

【事務局より】（高野事務局長）

- 各種提出物・調査等一覧（提出期限厳守）
- 来年度賞状・メダル調査について→例年、紛失の連絡がある。連絡の徹底と協力をお願いしたい。

◎閉会のあいさつ

東京都高等学校体育連盟副会長

宮川 努

緊急事態宣言で活動が制限されている中、生徒の健康第一、教職員の健康維持を考え感染防止対策を実行しながら学びを止めない努力が必要である。

今、スキーのインターハイがガイドラインに沿って感染防止対策を厳守しながら長野県戸狩で開催されているが、一部から心配の声が上がっているのも事実。来年度は生徒達が気遣うことなく存分に活動でき、夏のインターハイをはじめすべての大会が開催されることを信じている。